

平成29年度「県民Webアンケート」  
第10回 環境問題に関する意識調査について

○実施期間 2017/11/9～2017/11/15

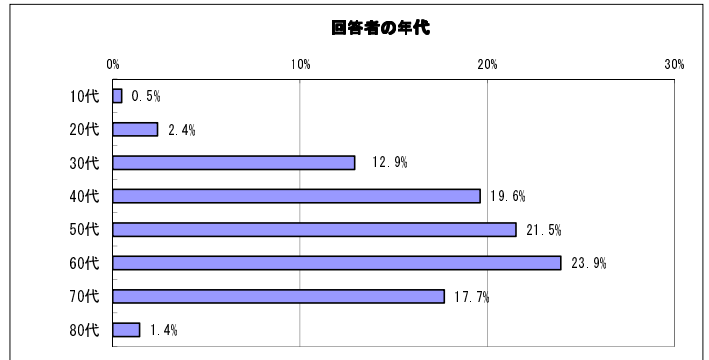
○アンケート会員数 240人 回収数 209件 (回収率 87.1%)

○県民の皆様が日常生活において、地球温暖化問題をはじめとする環境問題に対してどのように考え、どのような取り組みをされているかを調査します。このアンケートでは、特に「河川環境」「景観」「地球温暖化(省エネ・節電含む)」及び「ごみ問題」の4項目について、それらに対する意識や取組事例を伺います。

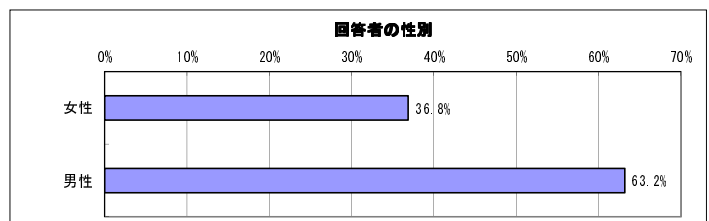
※前回調査(平成28年度)からの約3年経過による変化を把握するため、今年度同様のアンケート調査を行います。

これらの結果は、今後の奈良県の環境に関する施策の参考資料といたします。

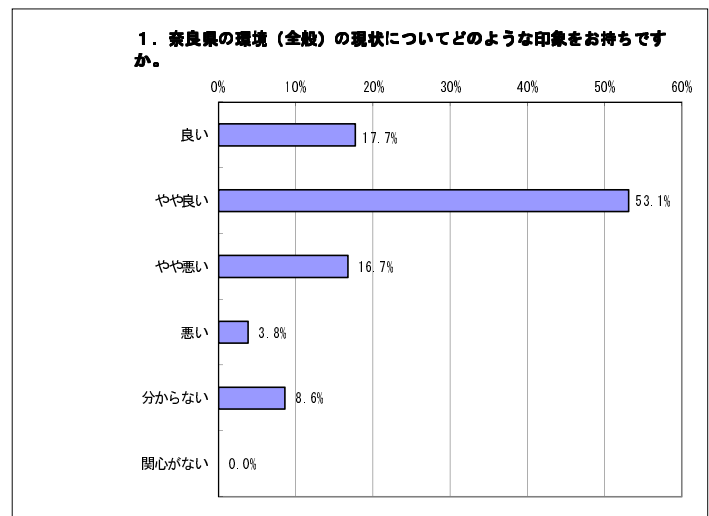
回答者の年代	回答数	比率
10代	1	0.5%
20代	5	2.4%
30代	27	12.9%
40代	41	19.6%
50代	45	21.5%
60代	50	23.9%
70代	37	17.7%
80代	3	1.4%
総計	209	100.0%



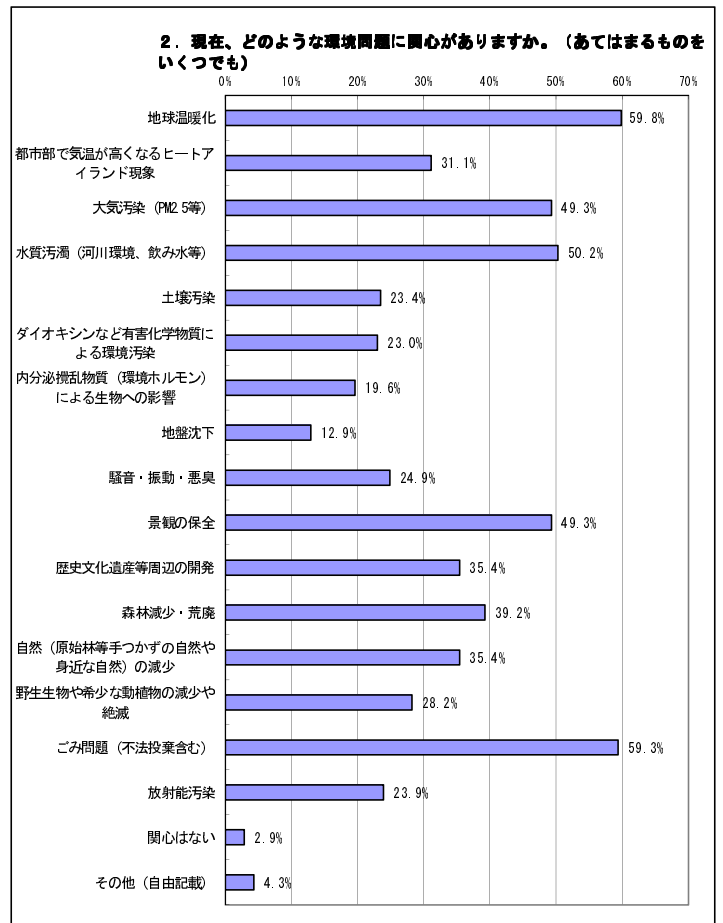
回答者の性別	回答数	比率
女性	77	36.8%
男性	132	63.2%
総計	209	100.0%



1. 奈良県の環境(全般)の現状についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	37	209	17.7%
やや良い	111		53.1%
やや悪い	35		16.7%
悪い	8		3.8%
分からない	18		8.6%
関心がない	0		0.0%
総計	209		100.0%

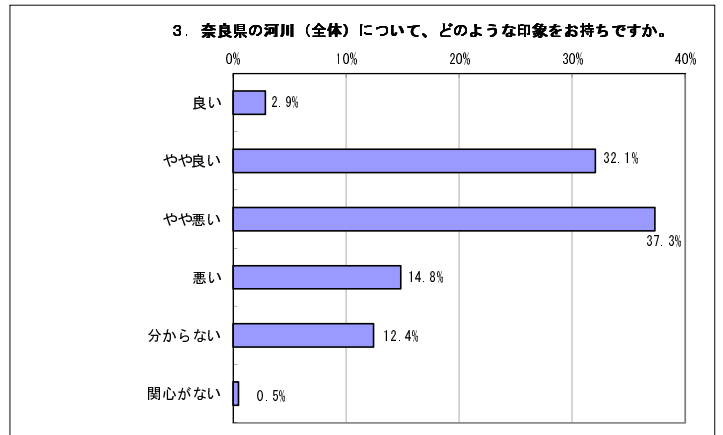


2. 現在、どのような環境問題に関心がありますか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
地球温暖化	125	209	59.8%
都市部で気温が高くなるヒートアイランド現象	65		31.1%
大気汚染 (PM2.5等)	103		49.3%
水質汚濁 (河川環境、飲み水等)	105		50.2%
土壌汚染	49		23.4%
ダイオキシンなど有害化学物質による環境汚染	48		23.0%
内分泌攪乱物質 (環境ホルモン) による生物への影響	41		19.6%
地盤沈下	27		12.9%
騒音・振動・悪臭	52		24.9%
景観の保全	103		49.3%
歴史文化遺産等周辺の開発	74		35.4%
森林減少・荒廃	82		39.2%
自然 (原始林等手つかずの自然や身近な自然) の減少	74		35.4%
野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	59		28.2%
ごみ問題 (不法投棄含む)	124		59.3%
放射能汚染	50		23.9%
関心はない	6		2.9%
その他 (自由記載)	9	4.3%	
総計	1196		-

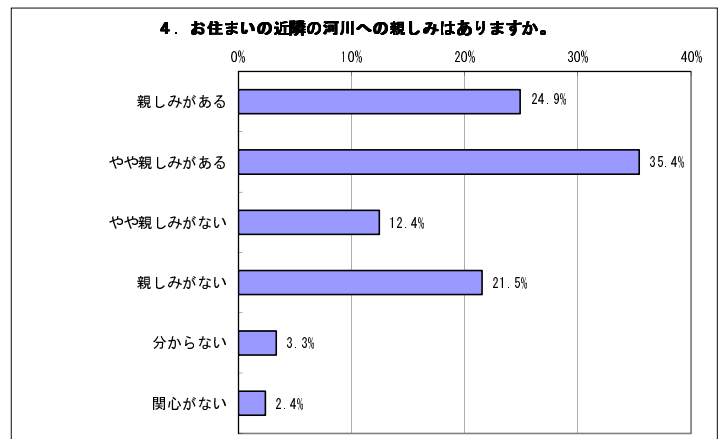


**<河川環境について>**

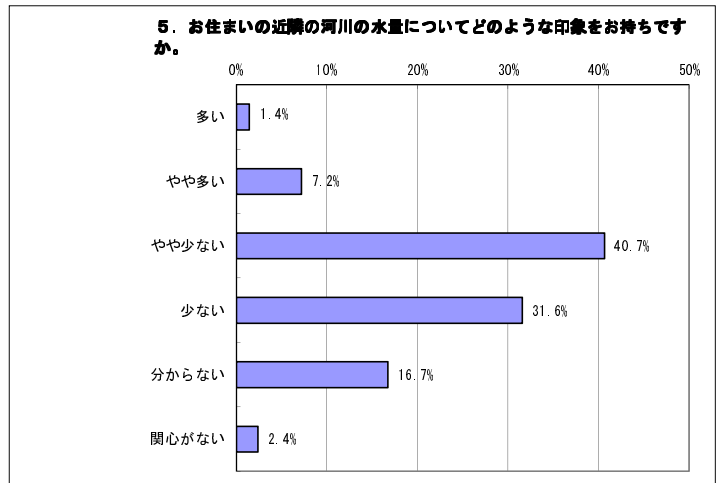
3. 奈良県の河川 (全体) について、どのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	6	209	2.9%
やや良い	67		32.1%
やや悪い	78		37.3%
悪い	31		14.8%
分からない	26		12.4%
関心がない	1		0.5%
総計	209		100.0%



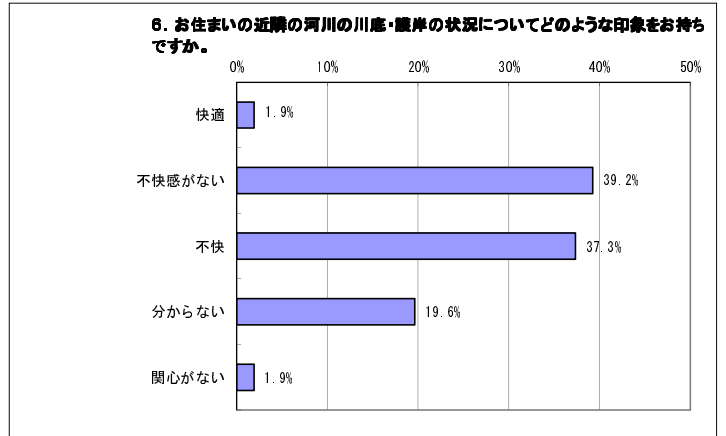
4. お住まいの近隣の河川への親しみはありますか。	回答数	回答対象者	比率
親しみがある	52	209	24.9%
やや親しみがある	74		35.4%
やや親しみがない	26		12.4%
親しみがない	45		21.5%
分からない	7		3.3%
関心がない	5		2.4%
総計	209		100.0%



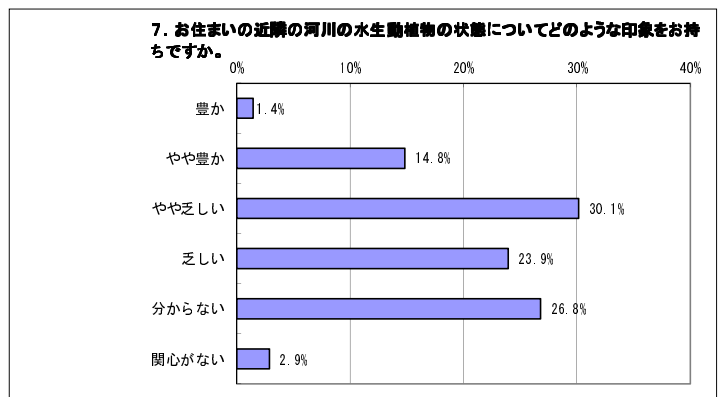
5. お住まいの近隣の河川の水量についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
多い	3	209	1.4%
やや多い	15		7.2%
やや少ない	85		40.7%
少ない	66		31.6%
分からない	35		16.7%
関心がない	5		2.4%
総計	209		100.0%



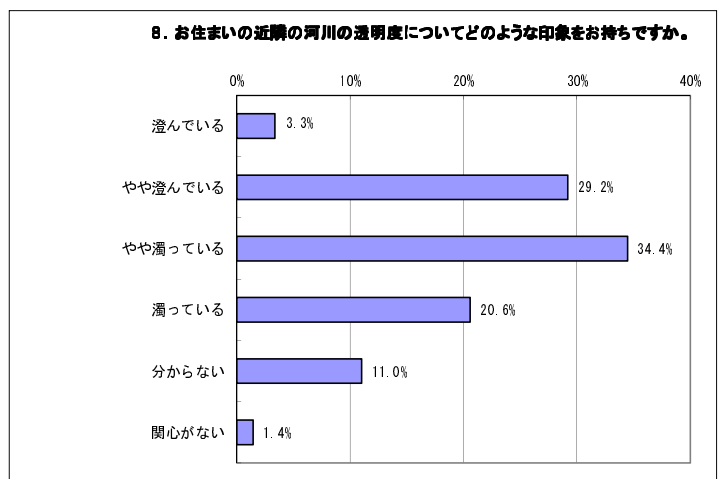
6. お住まいの近隣の河川の川底・護岸の状況についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
快適	4	209	1.9%
不快感がない	82		39.2%
不快	78		37.3%
分からない	41		19.6%
関心がない	4		1.9%
総計	209		100.0%



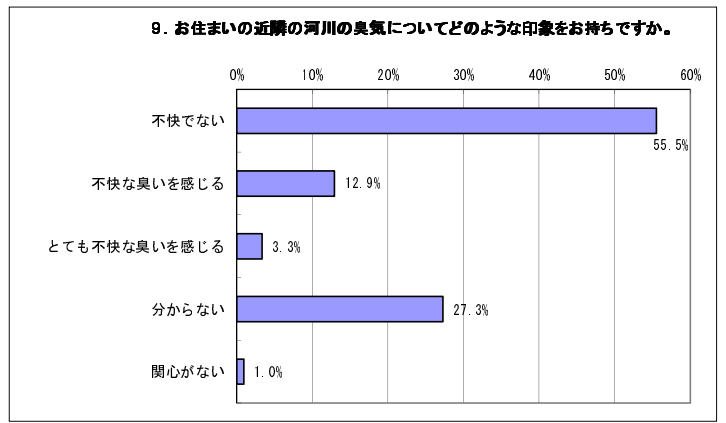
7. お住まいの近隣の河川の水生動植物の状態についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
豊か	3	209	1.4%
やや豊か	31		14.8%
やや乏しい	63		30.1%
乏しい	50		23.9%
分からない	56		26.8%
関心がない	6		2.9%
総計	209		100.0%



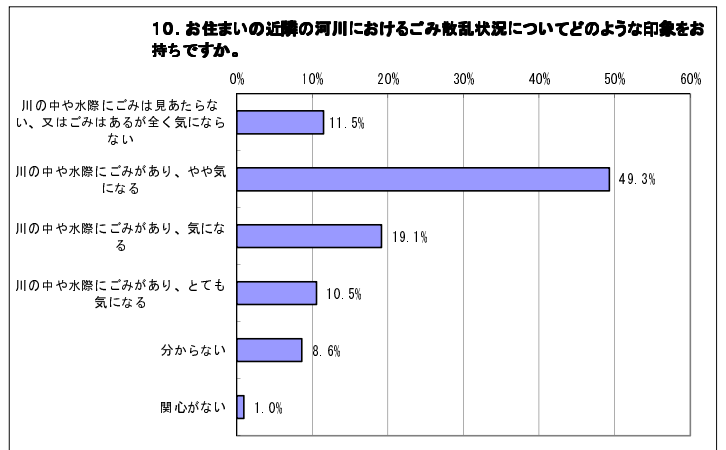
8. お住まいの近隣の河川の透明度についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
澄んでいる	7	209	3.3%
やや澄んでいる	61		29.2%
やや濁っている	72		34.4%
濁っている	43		20.6%
分からない	23		11.0%
関心がない	3		1.4%
総計	209		100.0%



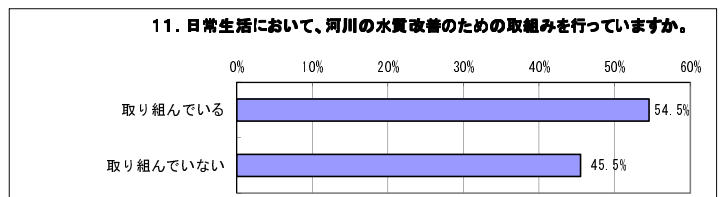
9. お住まいの近隣の河川の臭気についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
不快でない	116	209	55.5%
不快な臭いを感じる	27		12.9%
とても不快な臭いを感じる	7		3.3%
分からない	57		27.3%
関心がない	2		1.0%
総計	209		100.0%



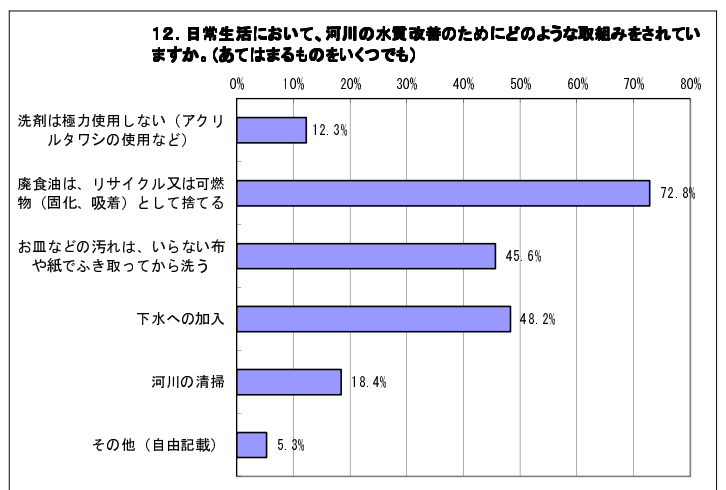
10. お住まいの近隣の河川におけるごみ散乱状況についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
川の中や水際にごみは見あたらない、又はごみはあるが全く気にならない	24	209	11.5%
川の中や水際にごみがあり、やや気になる	103		49.3%
川の中や水際にごみがあり、気になる	40		19.1%
川の中や水際にごみがあり、とても気になる	22		10.5%
分からない	18		8.6%
関心がない	2		1.0%
総計	209		100.0%



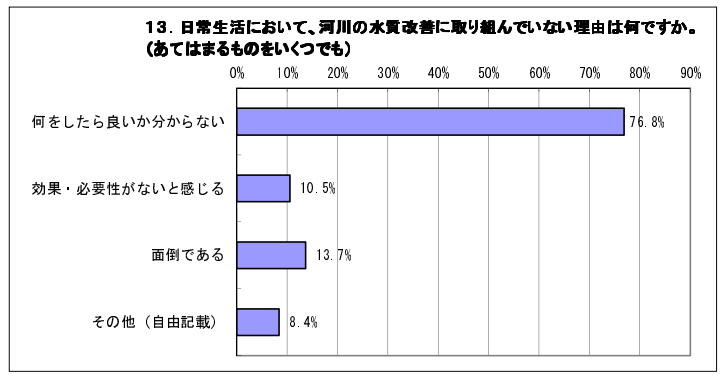
11. 日常生活において、河川の水質改善のための取り組み(Q12のような取り組み)を行っていますか。→この設問(Q11)で「1. 取り組んでいる」を選択された方はQ12へ、「2. 取り組んでいない」を選択された方はQ13へ	回答数	回答対象者	比率
取り組んでいる	114	209	54.5%
取り組んでいない	95		45.5%
総計	209		100.0%



12. Q11で「1. 取り組んでいる」を選択された方にお聞きします。どのような取組みをされていますか。(あてはまるものをいくつでも)→この設問(Q12)に回答された方はQ14へ	回答数	回答対象者	比率
洗剤は極力使用しない(アクリルタワシの使用など)	14	114	12.3%
廃食油は、リサイクル又は可燃物(固化、吸着)として捨てる	83		72.8%
お皿などの汚れは、いらぬ布や紙でふき取ってから洗う	52		45.6%
下水への加入	55		48.2%
河川の清掃	21		18.4%
その他(自由記載)	6		5.3%
総計	231		-

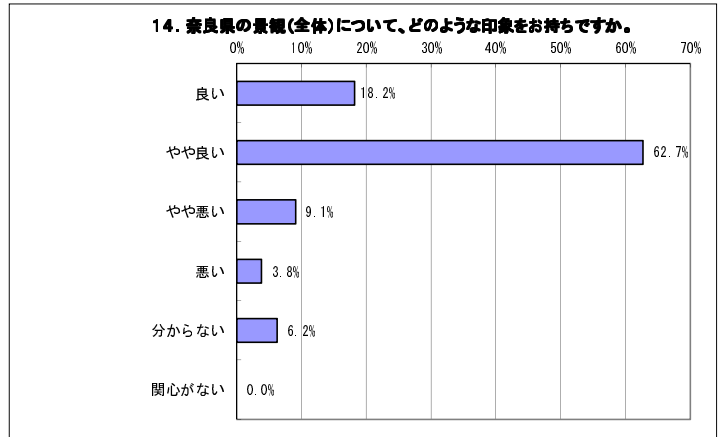


13. Q11で「2. 取り組んでいない」を選択された方にお聞きします。取り組んでいない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	73	95	76.8%
効果・必要性がないと感じる	10		10.5%
面倒である	13		13.7%
その他(自由記載)	8		8.4%
総計	104		-

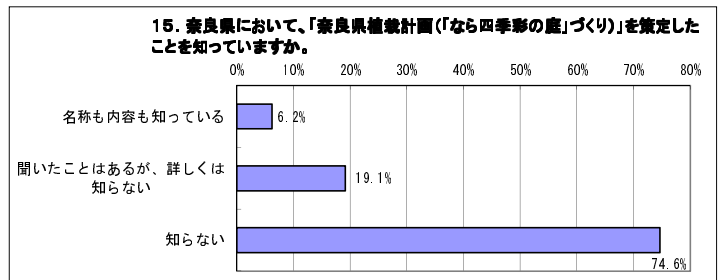


**<景観について>**

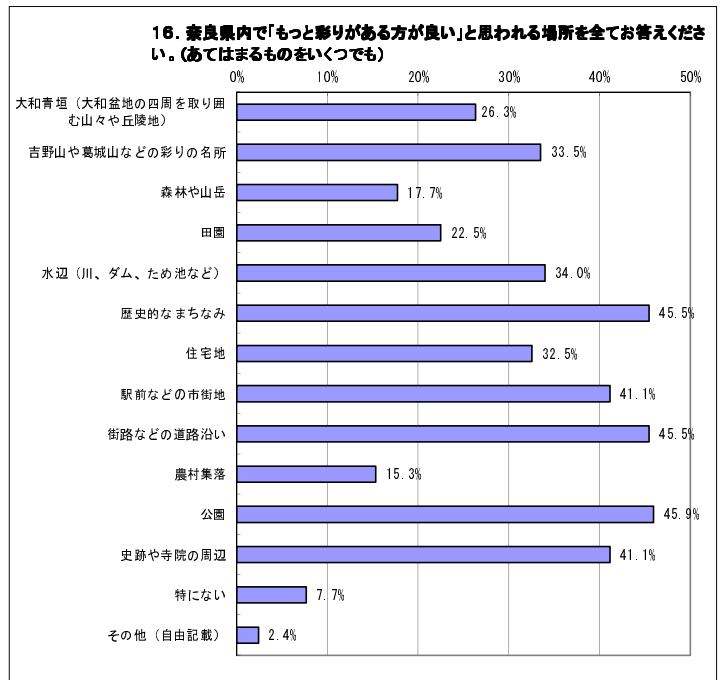
14. 奈良県の景観(全体)について、どのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	38	209	18.2%
やや良い	131		62.7%
やや悪い	19		9.1%
悪い	8		3.8%
分からない	13		6.2%
関心がない	0		0.0%
総計	209	100.0%	



15. 奈良県において、県全体を「一つの庭」とみ立てて、四季折々の彩りを楽しめるような植栽を通じた魅力ある庭づくりを行うことにより、美しい景観づくりを目指した「奈良県植栽計画(「なら四季彩の庭」づくり)」を策定したことを知っていますか。	回答数	回答対象者	比率
名称も内容も知っている	13	209	6.2%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	40		19.1%
知らない	156		74.6%
総計	209		100.0%

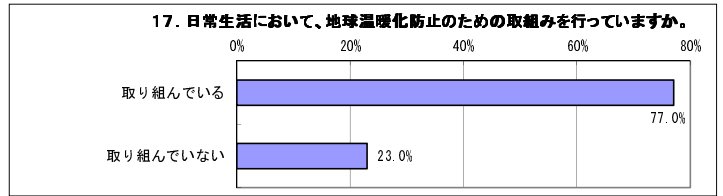


16. 奈良県内の樹木や草花がかたちづくる景観について、どのように思いますか。「もっと彩り※がある方が良い」と思われる場所を全てお答えください。(あてはまるものをいくつでも) ※「彩り」とは、花、紅葉、実りなど樹木や草花が四季に応じて色づくことを指しています。	回答数	回答対象者	比率
大和青垣(大和盆地の四周を取り囲む山々や丘陵地)	55	209	26.3%
吉野山や葛城山などの彩りの名所	70		33.5%
森林や山岳	37		17.7%
田園	47		22.5%
水辺(川、ダム、ため池など)	71		34.0%
歴史的なまちなみ	95		45.5%
住宅地	68		32.5%
駅前などの市街地	86		41.1%
街路などの道路沿い	95		45.5%
農村集落	32		15.3%
公園	96		45.9%
史跡や寺院の周辺	86		41.1%
特にない	16		7.7%
その他(自由記載)	5		2.4%
総計	859		-

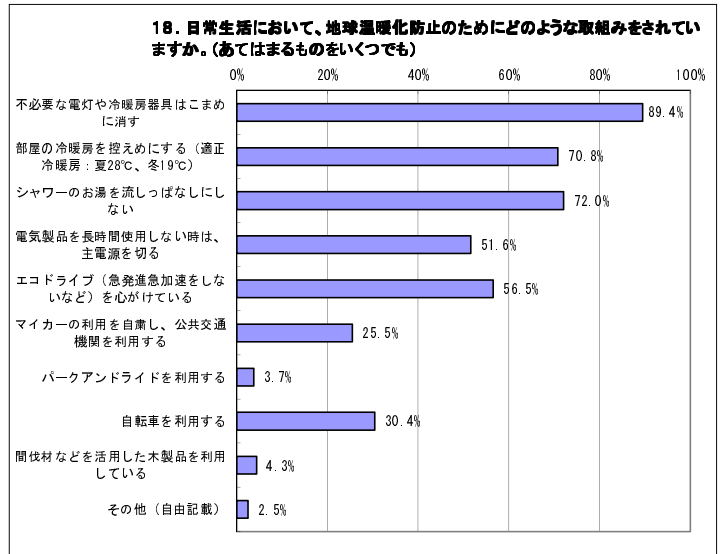


<地球温暖化について>

17. 日常生活において、地球温暖化防止のための取組み(Q18のような取組み)を行っていますか。 →この設問(Q17)で「1. 取り組んでいる」を選択された方はQ18へ、「2. 取り組んでいない」を選択された方はQ19へ	回答数	回答対象者	比率
取り組んでいる	161	209	77.0%
取り組んでいない	48		23.0%
総計	209		100.0%

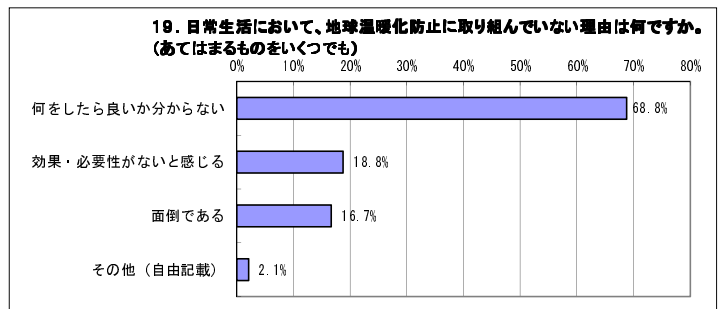


18. Q17で「1. 取り組んでいる」を選択された方にお聞きします。 どのような取組みをされていますか。(あてはまるものをいくつでも) →この設問(Q18)に回答された方はQ20へ	回答数	回答対象者	比率
不必要な電灯や冷暖房器具はこまめに消す	144	161	89.4%
部屋の冷暖房を控える(適正冷暖房:夏28℃、冬19℃)	114		70.8%
シャワーのお湯を流しっぱなしにしない	116		72.0%
電気製品を長時間使用しない時は、主電源を切る	83		51.6%
エコドライブ(急発進急加速をしないなど)を心がけている	91		56.5%
マイカーの利用を自粛し、公共交通機関を利用する	41		25.5%
パークアンドライドを利用する	6		3.7%
自転車を利用する	49		30.4%
間伐材などを活用した木製品を利用している	7		4.3%
その他(自由記載)	4		2.5%
総計	655		

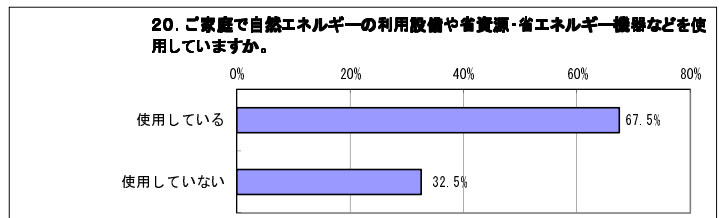


その他(自由記載) 一部抜粋  
 歯磨きの時に水を出しっぱなしにしない。リサイクルをしてゴミを減らす。

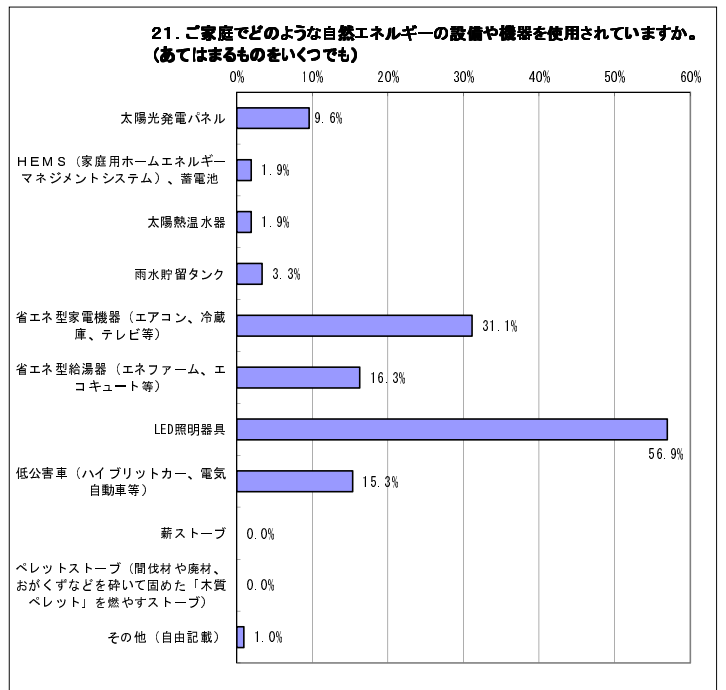
19. Q17で「2. 取り組んでいない」を選択された方にお聞きします。 取り組んでいない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	33	48	68.8%
効果・必要性がないと感じる	9		18.8%
面倒である	8		16.7%
その他(自由記載)	1		2.1%
総計	51		-



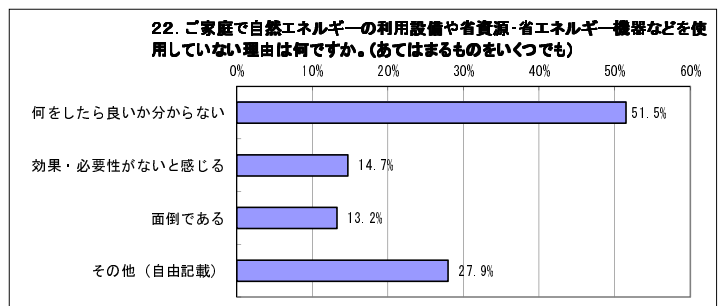
20. ご家庭で自然エネルギーの利用設備や省資源・省エネルギー機器(Q21のような設備や機器)を使用していますか。	回答数	回答対象者	比率
→この設問(Q20)で「1. 使用している」を選択された方はQ21へ、「2. 使用していない」を選択された方はQ22へ			
使用している	141	209	67.5%
使用していない	68		32.5%
総計	209		100.0%



21. Q20で「1. 使用している」を選択された方にお聞きします。 どのような設備や機器を使用されていますか。(あてはまるものをいくつでも) →この設問(Q21)に回答された方はQ23へ	回答数	回答対象者	比率
太陽光発電パネル	20	209	9.6%
HEMS(家庭用ホームエネルギーマネジメントシステム)、蓄電池	4		1.9%
太陽熱温水器	4		1.9%
雨水貯留タンク	7		3.3%
省エネ型家電機器(エアコン、冷蔵庫、テレビ等)	65		31.1%
省エネ型給湯器(エネファーム、エコキュート等)	34		16.3%
LED照明器具	119		56.9%
低公害車(ハイブリットカー、電気自動車等)	32		15.3%
薪ストーブ	0		0.0%
ペレットストーブ(間伐材や廃材、おがくずなどを砕いて固めた「木質ペレット」を燃やすストーブ)	0		0.0%
その他(自由記載)	2		1.0%
総計	287		-

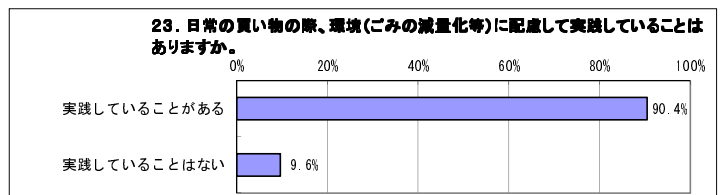


22. Q20で「2. 使用していない」を選択された方にお聞きします。 使用していない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	35	68	51.5%
効果・必要性がないと感じる	10		14.7%
面倒である	9		13.2%
その他(自由記載)	19		27.9%
総計	73	-	

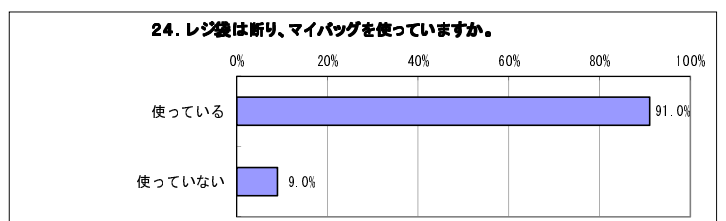


**<ごみ問題について>**

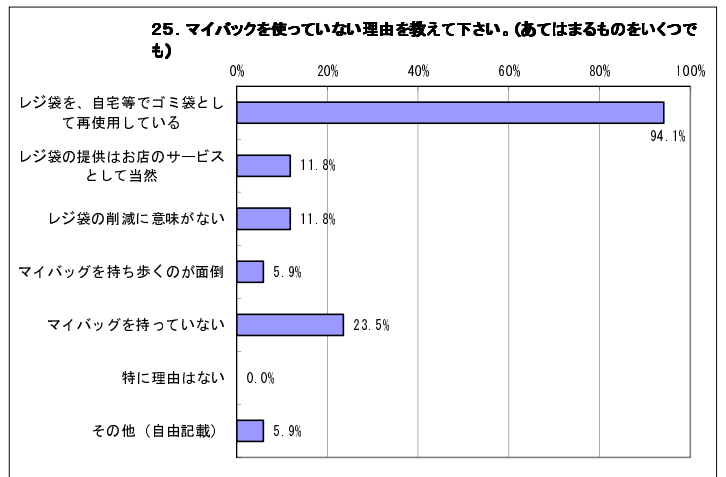
23. 日常の買い物の際、環境(ごみの減量化等)に配慮して実践していることはありますか。 →この設問(Q23)で「1. 実践していることがある」を選択された方はQ24へ、「2. 実践していることはない」を選択された方はQ27へ	回答数	回答対象者	比率
実践していることがある	189	209	90.4%
実践していることはない	20		9.6%
総計	209	-	100.0%



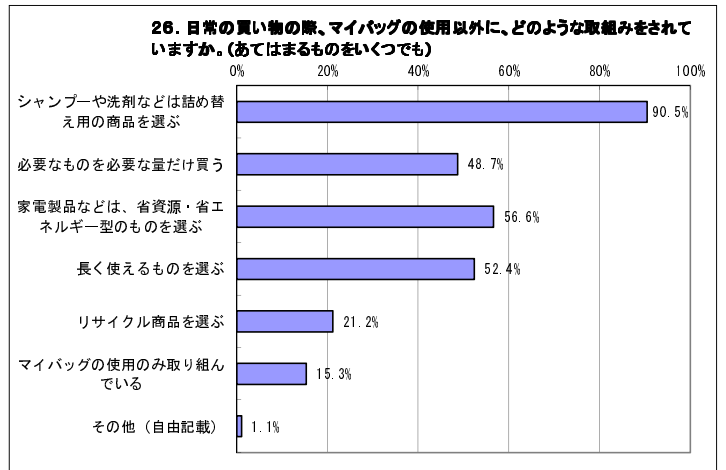
24. Q23で「1. 実践していることがある」を選択された方にお聞きします。 レジ袋は折り、マイバッグを使っていますか。 →この設問(Q24)で「1. 使っている」を選択された方はQ26へ、「2. 使っていない」を選択された方はQ25へ	回答数	回答対象者	比率
使っている	172	189	91.0%
使っていない	17		9.0%
総計	189	-	100.0%



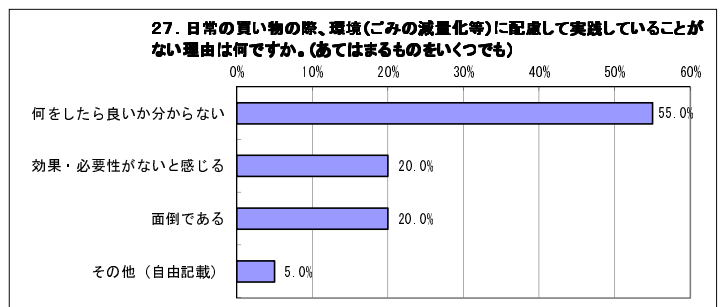
25. Q24で「2. 使っていない」を選択された方にお聞きします。 マイバッグを使っていない理由を教えてください。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
レジ袋を、自宅等でゴミ袋として再使用している	16	17	94.1%
レジ袋の提供はお店のサービスとして当然	2		11.8%
レジ袋の削減に意味がない	2		11.8%
マイバッグを持ち歩くのが面倒	1		5.9%
マイバッグを持っていない	4		23.5%
特に理由はない	0		0.0%
その他(自由記載)	1		5.9%
総計	26		-



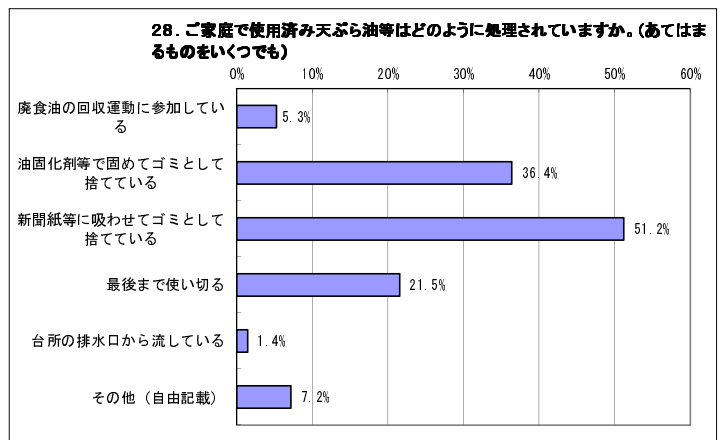
26. Q23で「1. 実践していることがある」を選択された方にお聞きします。 マイバッグの使用以外に、どのような取組みをされていますか。(あてはまるものをいくつでも) →この設問(Q26)に回答された方はQ28へ	回答数	回答対象者	比率
シャンプーや洗剤などは詰め替え用の商品を選ぶ	171	189	90.5%
必要なものを必要な量だけ買う	92		48.7%
家電製品などは、省資源・省エネルギー型の商品を選ぶ	107		56.6%
長く使えるものを選ぶ	99		52.4%
リサイクル商品を選ぶ	40		21.2%
マイバッグの使用のみ取り組んでいる	29		15.3%
その他(自由記載)	2		1.1%
総計	540		-



27. Q23で「2. 実践していることはない」を選択された方にお聞きします。 実践していない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	11	20	55.0%
効果・必要性がないと感じる	4		20.0%
面倒である	4		20.0%
その他(自由記載)	1		5.0%
総計	20	-	



28. ご家庭で使用済み天ぷら油等どのように処理されていますか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
廃食油の回収運動に参加している	11	209	5.3%
油固化剤等で固めてゴミとして捨てている	76		36.4%
新聞紙等に吸わせてゴミとして捨てている	107		51.2%
最後まで使い切る	45		21.5%
台所の排水口から流している	3		1.4%
その他(自由記載)	15		7.2%
総計	257		-



29. 奈良県の環境(全般)についてご意見があれば、ご記入ください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	68	-	-

(一部抜粋)  
そのまの自然や歴史的建造物が奈良にはたくさん残っており、未来へと受け継いでいってほしいと思います。  
奈良の環境は、他府県に比べて恵まれていると思います。ローカルの大気汚染や河川汚染は多少ありますが、特に問題はないと感じています。ただ、地球環境的な温暖化対策については、啓蒙啓発が少ない様に感じます。次世代の子や孫が、自然豊かな環境を享受するように、現世代の我々が努力する必要があると思います。